

各 位

一般社団法人 電子情報技術産業協会

電機・電子4団体ミニセミナー 「EU RoHS/付属書Ⅲ 除外更新に関する進捗状況」 開催のご案内(東京9/16)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は当協会の諸事業にご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。このたび、ミニセミナー「EU RoHS/付属書Ⅲ除外更新に関する進捗状況」を下記要領にて開催致します。ご関心をお持ちの各位におかれましては、多数ご参加下さいますようご案内申し上げます。

敬具

記

日 時：平成28年9月16日(金)14:00~16:00(開場13:30)

場 所：全電通労働会館 2階 ホール

住所：東京都千代田区神田駿河台3丁目6、電話：03-3219-2211

アクセス：<http://www.zhall.or.jp/access.html>

定 員：200名

(定員に達し次第、受付を締切らせて頂きます。)

申込締切：平成28年9月8日(木) 【事務局必着】

参加費：4団体会員 2,000円(お一人様につき、税込)

非会員 3,000円(同上)

- ◆当日資料を配布予定。
- ◆会員会社は、電機・電子4団体(JEITA、CIAJ、JBMA、JEMA)の会員会社を指します(各団体のウェブサイトでご確認ください)。
- ◆一旦お振込頂いた受講料はご返却できません。代理の方の出席をお願い致します。

主 催：電機・電子4団体 製品化学物質専門委員会

開催の趣旨

改正 RoHS 指令 (RoHS2) 付属書 III の適用除外項目のほとんどは、カテゴリ 8(医療機器)・9(監視制御機器)以外、2015 年 1 月 21 日までに更新申請がなければ 2016 年 7 月 21 日に満了します。一方、更新申請が行われた除外については、現在も手続きが継続中です。

電機・電子 4 団体 製品化学物質専門委員会 欧州化学品規制 WG では、除外更新申請期限の約 2 年前から、業界全体での更新申請を検討し、2013 年 2 月から 4 月にかけて、日本側除外用途の使用実態調査をいたしました (4 団体欧州化学品規制 WG から依頼)。その調査結果に基づき、2013 年 5 月に除外の継続使用の意図ありとご回答くださった各社に除外延長のロビーへの参加意思を確認し、6 月に、特に参加メンバーの多かった 6 つの分野:「ランプ」、「合金」、「はんだ」、「電子部品」、「カドミウム含有接点」(2013 年末で日本では活動終息)、「ガラスフィルタ」について、4 団体の枠組みに限定せずに除外アドホックを結成し、活動を継続しております。

一方で、欧州サイドでも、除外を継続して使用する意向のある欧米日の業界団体が集まり、各除外項目別に WG を立ち上げて共同で更新を申請する「Umbrella Project」が発足しました。電機・電子 4 団体は、JBCE (在欧日系ビジネス協議会)、およびメンバーが参加する他の欧州業界団体を通じて欧州側との密接な連携を図り、同プロジェクトにも参加しております。

Umbrella Project からは、除外更新申請締め切りの 2015 年 1 月 21 日までに、業界横断的にまとまった形での申請が行われました。さらに同 Project 以外の申請も合わせ、合計 100 件を超える申請が提出されました。

除外更新申請に対して、欧州委員会委託の外部コンサルタントにより実施された除外更新検討(Pack7/ Pack9)の技術報告書が、2016 年 6 月 27 日までに全て公開されております。今回のセミナーでも内容をご紹介しますが、報告書の勧告が、そのまま法文になるとは限りません。官報で公布された除外文言および有効期限のみが法律上は有効です。

今回のセミナーは、付属書 III の除外の更新検討状況を正確にご理解いただくため、電機・電子 4 団体で除外更新活動に関わっている上記の除外項目を中心として、現在把握している情報を皆様に共有することを主目的としております。

なお、欧州議会および理事会指令 2011/65/EU の現在の付属書 III および今回の勧告内容の対照参考訳を本セミナーの付録としました。参考資料としてご活用頂ければ幸いです。

プログラム：

- 14:00～14:05 開会のご挨拶 池田理夫（株式会社東芝／欧州化学品規制 WG 主査）
- 14:05～15:30 EU RoHS/付属書Ⅲ除外更新に関する進捗状況
藤澤京子（キヤノン株式会社／
欧州化学品規制 WG・RoHS アドホックリーダー）
- 15:30～16:00 質疑応答

プログラムの内容につきましては、変更となる場合もありますので予めご承知おき下さい。

事情により、講師・時間配分などが変更となる場合もあります。予めご承知おき下さい。

なお、今回のセミナーの主目的は、前ページに記載した通り、付属書Ⅲの除外の更新検討状況について、関係各業界に正確にご理解いただくことです。従って、本セミナーテキストにつきましては、セミナー開催の一定期間の後に、JEITAから、本セミナー出席者以外の団体等に対しても、本件に関する説明の必要性に応じて、その一部または全部を個別に開示、または提供する可能性があります。（但し、ウェブ等で無制限に開示する予定はありません。） 予めご承知おきください。

申込要領：

◆参加費のお支払いは、請求書方式にてお願いしております。

①参加申込書に所定事項をご記入の上、電子メールに本申込書ファイルを添付し、下記お申込先までお送りください。電子メールでの送付が難しい場合には、FAXでのお申込みも受け付けております。

②後日、請求書と受付番号を事務局から郵送させていただきます。

③指定の振込口座に必ず事前に受講料をお振込みください。(請求書方式につきJEITAとしての領収書は発行致しませんので予めご了承願います。)

④受講料の返却はいたしかねますので、お振込み後にご本人が出席できなくなった場合には、代理の方のご出席をお願い致します。なお、止む無くご欠席の場合には必ずご連絡ください。後日資料を送付いたします。

⑤講演会当日は、会場受付にて受付番号をご提示ください。

【受講料振込先】

金融機関名	口座名	口座番号
三井住友銀行 丸ノ内支店(店番号245)	一般社団法人電子情報技術産業協会 <small>こうぶんがいくち</small> 講演会口10	普通預金 6866493

◆お振込は講演会当日までをお願い致します。なお、振込手数料は各自ご負担ください。

◆お振込の際には、入金確認の手続き上、請求書に記載の受付番号(4桁)を必ず振込依頼人欄の会社名の前にご記入願います。なお、受付番号、会社名に加え出来るだけ個人名の記入もお願い致します。

(例：1001 株式会社電子情報 環境太郎)・・・ご記入不可能な場合は参加申込書にお振込み予定日のご記入をお願い致します。

◆事前振込みができない場合は必ずお振込み予定日のご記入をお願い致します。

【お申込先】 E-mail:eps1@jeita.or.jp 一般社団法人 電子情報技術産業協会 環境部

(お申込み・お振込みに関するお問い合わせ：山田) (講演会内容に関するお問い合わせ：石井)

電話 03-5218-1054 FAX 03-5218-1075 〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-1-3 大手センタービル

年 月 日

eps1@jeita.or.jp FAX 03-5218-1075

一般社団法人 電子情報技術産業協会 環境部 御中

電機・電子4団体ミニセミナー「EU RoHS/付属書Ⅲ 除外更新に関する進捗状況」参加申込書

お振込み予定日	平成 28 年 月 日
社名・機関名	
氏名	
所属・役職	
住所	〒
電話番号	
E-mail	
参加区分	<input type="checkbox"/> 会員 (団体名:) / <input type="checkbox"/> 一般 (どちらかをチェック (☑) してください)
受付番号	※記入不要

※申込書に記載された個人情報は、請求書送付等の当該講演会に関する連絡のみに使用させていただきます。

※請求書および受付番号は上記の受講者宛に郵送でお届け致します。

※事務処理の都合上、できるだけ本申込書を電子メールに添付する方法にてお申し込みください。

※電機・電子4団体：JEITA、CIAJ、JBMIA、JEMA